

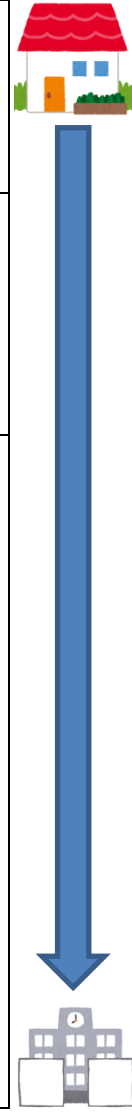
# ① 生徒の登校時間帯に災害が起きた場合



## スクールバス利用の生徒



## 一人通学・付き添い通学の生徒



乗車前	<ul style="list-style-type: none"> <li>■保護者が安全を確認し、保護者とともに帰宅する</li> <li>■自宅→バス停までを一人通学練習中の場合 →保護者が通学路に沿って自宅からスクールバス停までを追跡し、安否確認する</li> </ul>	
	<p>①学校がスクールバス現在位置を確認し、乗車生徒の安否確認</p> <p>↓</p> <p>②学校が「そのまま学校に向かう」「その場にとどまる」「近隣の避難所へ避難する」を判断し、スクールバスに指示</p> <p>↓ ↓</p>	
乗車中	<p>『そのまま学校に向かう』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①登校後は校内の安全な場所に避難</li> <li>②学校が以下の方法で生徒引き取りの連絡をする                     <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) マチコミメール</li> <li>(2) X (旧 Twitter)</li> <li>(3) 学校ホームページ</li> <li>(4) 災害用伝言ダイヤル</li> <li>(5) 電話※必要に応じて</li> </ul> </li> <li>③学校に提出している『緊急連絡カード』に記載された保護者または親族の方が学校に引き取りに来る。保護者の皆様は、御自身の安全を確保した上で慌てず引き取りにきてください</li> </ul>	<p>『その場にとどまる』</p> <p>『近隣の避難所へ避難』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 学校が停車または避難したコースの避難場所を保護者に連絡する (マチコミメール、X (旧 Twitter)、学校ホームページ、災害用伝言ダイヤル、電話※必要に応じて)</li> <li>② バス停車位置まで複数の教員(スクールバス担当他) が向かう</li> <li>③ 停車中のバスまたは避難所で生徒を保護者へ引き渡す</li> </ul>

徒歩のみ		公共交通機関利用
<p>①学校が保護者へ連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) マチコミメール</li> <li>(2) X (旧 Twitter)</li> <li>(3) 学校ホームページ</li> <li>(4) 災害用伝言ダイヤル</li> <li>(5) 電話※必要に応じて</li> </ul> <p>②保護者が自宅→学校へ通学路をたどり、安否確認する</p>	<p>徒歩区間</p>	<p>①学校が保護者へ連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) マチコミメール</li> <li>(2) X (旧 Twitter)</li> <li>(3) 学校ホームページ</li> <li>(4) 災害用伝言ダイヤル</li> <li>(5) 電話※必要に応じて</li> </ul> <p>②保護者が携帯電話、GPS 機能で本人と連絡を取り安否確認する</p>
/		<p>交通機関利用時</p>
/		<p>徒歩区間</p>

## ② 生徒の**在校時間帯**に災害が起きた場合



### 校内での活動中





- ①ただちに授業を中断し、生徒は校内の安全な場所に避難する
- ②学校が以下の方法で生徒引き取りの連絡をする
  - (1) マチコミメール
  - (2) X (旧 Twitter)
  - (3) 学校ホームページ
  - (4) 災害用伝言ダイヤル
  - (5) 電話※必要に応じて
- ③学校に提出している『緊急連絡カード』に記載された保護者または親族の方が学校に引き取りに来る



- 震度6以上の大地震が発生した場合は、下校のスクールバスは運行しません
- 生徒は学校の安全な場所で待機しています
- 災害の状況により、今後の対応について学校から、上記の連絡手段により御連絡いたします。



### 校外での活動中

- |   |   |
|---|---|
| <p>徒歩区間</p>    | <ol style="list-style-type: none"> <li>① ただちに活動を中断し、近隣の安全な避難場所に避難する<br/>歩行地点が学校の周辺の場合は、安全を確保した上で学校に戻る</li> <li>②学校が以下の方法で、保護者へ生徒の一時避難場所を連絡                     <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) マチコミメール</li> <li>(2) X (旧 Twitter)</li> <li>(3) 学校ホームページ</li> <li>(4) 災害用伝言ダイヤル</li> <li>(5) 電話※必要に応じて</li> </ol> </li> <li>③保護者が生徒の一時避難場所（足立特別支援学校）に引き取りに行く</li> </ol> |
| <p>交通機関<br/>施設等<br/>利用時</p>    | <ol style="list-style-type: none"> <li>①活動中の施設の指示に従い、安全な場所に避難する</li> <li>②学校が以下の方法で、保護者に生徒の一時避難場所を連絡する                     <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) マチコミメール</li> <li>(2) X (旧 Twitter)</li> <li>(3) 学校ホームページ</li> <li>(4) 災害用伝言ダイヤル</li> <li>(5) 電話※必要に応じて</li> </ol> </li> <li>③保護者が生徒の一時避難場所に引き取りに行く</li> </ol>   |



### ③生徒の下校時間帯に災害が起きた場合



#### スクールバス利用の生徒

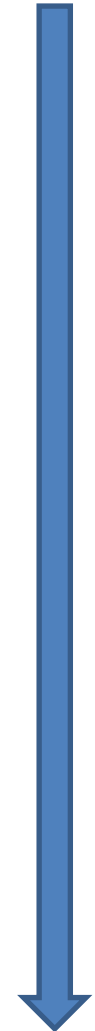


#### 一人通学・付き添い通学の生徒



#### 放課後等デイサービス利用の生徒

乗車中	①学校がスクールバス現在位置を確認し、乗車生徒の安否確認 ↓ ②学校が「そのまま運行する」「その場にとどまる」「近隣の避難所へ避難する」を判断し、スクールバスに指示 ↓	
	<b>『運行を続ける』</b> 保護者はマチコミメールなどの遅延連絡に注意しながら、通常のお迎え。	<b>『その場にとどまる』</b> <b>『近隣の避難所へ避難』</b> ①学校が停車または避難したコースの避難場所を保護者に連絡する（マチコミメール、X（旧 Twitter）、学校ホームページ、災害用伝言ダイヤル） ②バス停車位置まで複数の教員（スクールバス担当他）が向かう ③停車中のバスまたは避難所で生徒を保護者へ引き渡す
下車後	■保護者が安全を確認し、保護者と帰宅する ■バス停→自宅までを一人通学練習中の場合、保護者が必ずスクールバス停まで迎えに行き、安否を学校に連絡する	



徒歩のみ	公共交通機関利用	放課後等デイサービス利用の生徒
①学校が保護者へ連絡 (1) マチコミメール (2) X（旧 Twitter） (3) 学校ホームページ (4) 災害用伝言ダイヤル (5) 電話※必要に応じて ②保護者または学校が、学校→自宅方向へ通学路をたどり、安否確認する	①学校が保護者へ連絡 (1) マチコミメール (2) X（旧 Twitter） (3) 学校ホームページ (4) 災害用伝言ダイヤル (5) 電話※必要に応じて ②保護者が携帯電話、GPS 機能で本人と連絡を取り安否確認する	① 学校が生徒を安全な場所に避難 ②学校がマチコミメール、X（旧 Twitter）、学校ホームページ、災害用伝言ダイヤルで、電話※必要に応じて、で保護者に連絡 ④ 学校に提出している『緊急連絡カード』に記載された保護者または親族の方が学校に引き取りに来る
徒歩区間	公共交通機関利用時	下校前
		下校後引渡後
① 保護者が、自宅→生徒の利用駅やバス停への通学路をたどり、確認する		① 保護者が利用事業所に連絡し安否確認

# 足立特別支援学校

## 簡易防災マニュアル

令和8年4月 防災安全部

足立特別支援学校	電話：03（3850）6066      FAX：03（3860）3790
X（旧 Twitter）	 <a href="https://twitter.com/adachi_tokushi">https://twitter.com/adachi_tokushi</a>
足立特別支援学校ホームページ	 <a href="https://adachi-sh.metro.ed.jp/">https://adachi-sh.metro.ed.jp/</a>
災害用伝言ダイヤル	171 ⇒ （暗証番号なし）2 ⇒ （被災地番号）0338506066 ⇒ 再生